



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.44

令和5年11月13日

文責：校長 伊藤 孝行

海老根和紙ができるまで（刈り取り作業）

今年度の「海老根和紙ができるまで」は、6月8日（木）にトロロアオイの種まきと楳畑の下草刈りをしたことから始まりました。



途中何回も除草をしたり水やりをしながら育ててきた楳とトロロアオイを、11月10日（金）に刈り取りました。

今後は、海老根和紙保存会の皆様のご支援をいただきながら、この世に1枚しかない手作り和紙の卒業証書をつくるための「和紙漉き」作業などを行っていく予定です。

11月14日（火）は持久走記録会です！



明日は以下の日程で持久走記録会を行います。

- ① 10時35分 1・2年生 600m走
- ② 10時45分 3・4年生 800m走
- ③ 10時55分 5・6年生 1000m走

既に持久走記録会の参加の可否については、保護者の皆様から承諾をいただいているところですが、今週に入り一気に寒さが厳しくなりました。

明日は、特にお子さんの体調管理と健康観察を宜しくお願いいたします。また、待機する時間がありますので、ウィンドブレーカーやフリースなどの暖かい服装の準備もよろしくお願いいたします。

子どもたちには、「持久走は順位を気にすることも必要ですが、昨日の自分の記録を上回るようにがんばることが大切です。自分との闘いです。」と話しています。

明日は、昨日の自分の記録と闘っている子どもたちに温かい声援をお願いいたします。

11月15日は「七五三」の日です。



七五三は、平安時代の宮中行事が江戸時代には武士や庶民に広まり、大正時代以降に現在の形が出来上がったと言われています。

3歳・5歳・7歳を節目とした理由は、「3歳で言葉を理解し、5歳で知恵が付き、7歳で乳歯が生え替わる」という成長の節目を祝うためともいわれています。

七五三につきものの「千歳あめ」は、その名前が表すように親が子供の「千歳＝長生き」を願って与えるものです。いつの時代も親は子どもの健やかな成長を願っているのですね。